



FUCHU CITY

議会だより

No.
115

発行／府中市議会議長 令和7年2月1日発行 編集・広報広聴特別委員会
TEL(0847)44-9182・FAX(0847)45-3212 ホームページ <https://www.city.fuchu.hiroshima.jp>

府中市議会情報誌
第115号

「市政の活性化を目指して～市内3高校と意見交換会を実施～」

11月11日（月）、上下高校1年生（28名）が、7つのグループに分かれて、議員とグループでの意見交換会を行いました。生徒から「通学路で危険な箇所があるので困っている」「福塩線の便数を改善してもらいたい」など切実な要望がありました。



11月13日（水）、府中東高校3年生（103名）が、議場と委員会室に分かれて、模擬議会やグループでの意見交換会を行いました。模擬議会に参加した生徒から「緊張したが、とても貴重な経験ができて良かった」。また意見交換に参加した生徒からは「元気な府中市にするにはどうすればよいかヒントがもらえた気がする」などの感想がありました。



11月14日（木）、府中高校2年生希望者（20名）が、5つのグループに分かれて、議員と意見交換会を行いました。意見交換会では「府中市のプロモーション企画をもっと知りたい」「府中市におけるIT産業への支援、育成の現状を聴きたい」などの意見や、「議員と直接話すことができ、議会がとても身近なものに感じた」との感想がありました。



主 な 審 議

12月議会

令和6年度府中市一般会計補正予算を可決！

12月定例会において、提出された議案21件、報告1件、議員提案による発議1件を、会期中（11月27日～12月12日 16日間）に審議し、議決しました。

主 な 議 案

・教育委員会委員の任命同意（高橋 良昌 さん）

同意

・指定管理者の指定について

（新）府中市B＆G海洋センターの指定管理者を「備後府中スポーツ推進パートナーズ」に指定。府中市上下運動公園内の上下野球場、上下人工芝第1及び第2グラウンドの指定管理者を「上下運動公園DREAMパートナーズ」に指定。府中市月見ヶ丘公園体育施設を「一般財団法人府中市まちづくり振興公社」に指定。

原案可決

・府中市勤労青少年ホーム設置及び管理条例の廃止について

府中市勤労青少年ホームを廃止することに伴い、当該施設の指定管理期間を短縮するとともに、規定した条例を廃止。

原案可決

・府中市行政組織条例の一部改正について

市民に密着した行政サービスを所管する課を統括し、市民生活の基盤を強化するため市民生活部を新設。

原案可決

附 帯 決 議

・議案第94号及び第97号に対して、湯が丘病院の建設費用においては、市の財政状況に見合った適正な繰り出し基準を定め、総合的な判断をするための検証業務とすることなどを求めるもの。

・議案第98号、第99号、第100号に対して、「持続可能な財政プラン」の策定と実行、並びに市民生活への影響を最小限に留めることを求めるもの。

発 議

・府中市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例

原案可決

一般質問

Q & A

12月2日、3日 15人の議員が
市政を問う！



公明党
加島 ひろのぶ
かしま ひろのぶ

森林環境譲与税の活用



Q 自宅の裏山が整備できず、倒れそうな大木や、地すべりを起こしそうな環境で、危険な生活を送っている方がいる。安全で安心して暮らすために、森林環境譲与税などの交付金を充てて、森林整備を行う事はできないか伺う。

A 森林環境譲与税の活用となれば、公平性が担保できれば可能と考える。個別案件については、それぞれに検討させていただきたい。



公明党
大本 かのり
おおもと かのり

子育て支援・産後ケア事業



Q 出産すぐの産婦は、慣れない授乳や介助等、自身の体調もいまだ完全ではない中、ひとりで頑張られているケースが多い。経験豊かで研修を受けた方が訪問し、様々なサポートをする支援はできないか。

A 産後ケア事業は、福山市の助産院等へ委託している。今年度から、子育てステーションで助産師による個別相談や、子育て講座などを開催しており、今後も妊産婦のニーズを把握し、出産・育児の不安や悩みの軽減につなげていきたい。



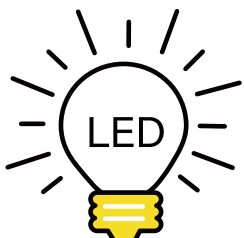
経政会
森川 もりかわ
もりかわ しん

蛍光灯製造禁止による 公共施設への対応



Q 令和6年2月、国から地方自治体に対して令和9年度末に蛍光灯製造・輸出入廃止に向けた周知があった。府中市における対応について伺う。

A 令和9年度末までに、水銀添加製品の蛍光灯ランプが種類に応じて、製造及び輸出入を段階的に廃止することが決定された。計画的にLED化を進めるとともに、在庫確保の周知協力があった。府中市では業務における使用頻度や市民の利用頻度等を加味し、優先順位をつけながらLED化を進めていく。



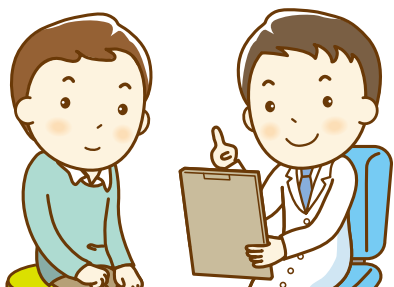
経政会
藤本 ふじもと
ふじもと しょう

特定健康診査の受診勧奨 案内ハガキの送付



Q 年一回のみ受診できる特定健康診査案内が既に受診済みの方にも届くため、再度申し込み手続きをするケースが見受けられる。案内ハガキ送付の経緯について伺う。

A 未受診者の方へ受診勧奨案内ハガキを送付している。受診者情報、国保連から2カ月遅れで届くため、受診済みの方にも勧奨ハガキが届くケースもある。誤解や混乱を招かないように、勧奨ハガキの表現を分かりやすくしていく。



COMMONS未来
安友 まさあき
やすとも まさあき

上下学区における小学校、 中学校の再配置



Q 上下学区における小中学校の適正規模、適正配置についての検討課題と今後の予定について伺う。

A 子供たちを含め、地域保護者との意見交換、地域の方と十分な議論を進め、上下地域の今後の学校のあり方を検討したい。

他市町からも、上下地区の学校で学んでみたいと思っただけのような学校をつくっていく。そういう議論を進めたい。



COMMONS未来
岩室 ゆうた
いわむろ ゆうた

部活動の現状と支援策



Q 物価高騰により部活動の保護者負担が増加し、家庭環境によっては参加できない子供が増える可能性がある。現状と支援策について伺う。

A 物価の高騰、また家庭環境の経済状況によって、部活動に参加できない子供たちが増える可能性があることは、課題だと認識している。具体的な把握はしていないが、持続可能な活動環境を整備する必要があると考えており、例えば学校備品や用具の貸与、共有の仕組み等を充実していきたい。



COMMONS未来
加藤 よしひで
かとう よしひで

持続可能な財政運営プラン



Q 財政調整基金の取り崩しが近年常態化しており、2年後には枯渇すると予測されているが対策を伺う。

A 公共施設管理計画に基づく公共施設のあり方、260余りの事業の見直し、スクラップ&ビルドの徹底、人件費削減などに取り組んでいく。令和10年度末までに、財政調整基金24億円の残高を目指す。



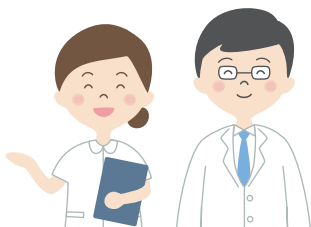
市民クラブ
みずた 豊
水田

府中市病院機構への 繰出金



Q 財政改革が検討される中、第4期計画期間中に病院機構へ繰り出す合計19億円弱には何の言及もない。この繰出額に手をつけずに財政再建は進まない。府中市民病院のあるべき姿と見解を伺う。

A 第4期目標期間中の繰出基準を定めており、現時点での減額は考えていない。府中市民病院は現在の医療機能や病床数を維持していく必要があると考えている。



市民クラブ
しばうち のりあき
芝内 則明

子育て支援策の拡充



Q 陣痛タクシーやサポートタクシーを今後考えていく事はできないのか伺う。

A 福山市内で運行しているタクシー事業者から、福山市内の医療機関での出産限定ではあるが、府中市についても陣痛のときは利用可能という回答を得ており、妊娠後期の面談などで案内している。今後も民間の力を借りながら進めていきたい。



市民クラブ
どい もとし
土井 基司

手話言語条例



Q 手話は言語との認識のもと、全市民が共生できる地域社会を実現するための「手話言語条例」は、全国549自治体で制定され、広島県も制定に向け検討していると聞く。府中市の検討状況を伺う。

A 条例制定については現在検討していない。窓口到手話ができる職員を配置したり、人材養成講座を行うなどして、障害を持つ方とのコミュニケーションのあり方、社会参加の機会を保障する環境づくりを総合的に実施するよう検討していく。



創生会
みつおか つよし
三藤 毅

公民館での飲酒



Q 本年4月から公民館での飲酒が、原則禁止から絶対禁止になった。どういう理由でそうなったのか。また集会所を持たない町内会などからは「地域行事での少々の飲酒は認めてもらいたい」という声が上がっている。公民館運営審議会で、再検討をお願いしたいが、所見を伺う。

A 社会教育施設として質を高め、より幅広い年代に利用していたため、飲酒禁止を決定した。いただいた意見は審議会で周知し、意見を伺う機会を検討していきたい。



創生会
ふくだ つとむ
福田 勉

持続可能な財政運営 プラン



Q 市長が財政改革の基本方針を明確に示し、リーダーシップを発揮するべきだと考える。また、住民への説明について所見を伺う。

A 市では、ゼロベースで事業見直しを進めている。市民の安全安心な暮らしを守りつつ、市民サービスの低下を招かないよう取り組んでいく。人件費の見直し（給料を削減、管理職削減、職員数の適正化）と既存主要事業の見直しを行う。また、住民へも丁寧に説明を行っていきたい。



創生会
さなだ みつお
真田 光夫

DX推進で業務効率化 を実現



Q 庁内業務効率化と生産性向上のためのDX推進進捗状況やその効果（削減率）について伺う。

A 地理情報システム（GIS）により部門間連携が強化され効率性になった。文書管理システムを導入し、電子稟議化を行い、5年間で約1200万円（紙の削減率約18%）の削減効果を見込んでいる。RPAを導入し、財務システムで年間82時間（削減率90%）。固定資産業務で445時間（削減率90%）の削減実績があった。今後もプロセスや帳票の見直しで効率化を図りたい。

※RPAとは…（ロボティック・プロセス・オートメーション）パソコン上の業務を自動ロボット化する技術



創生会
ひろせ かずひろ
広瀬 和彦

振替休校日の放課後 児童クラブの開設



Q 共働き家庭の増加により、振替休校日も放課後児童クラブを開設してほしいとの要望がある。委託先との契約条件を含め、開設の方向で検討可能か伺う。

A 振替休校日の8時～18時15分の開設には職員確保が課題となる。今後、保護者のニーズを踏まえ、委託事業者と協議し、合同開催や対象学年など、利用料金への影響も考慮しながら、実施できる方法を検討していきたい。



無所属
おかだ たかゆき
岡田 隆行

今後5年間の財政再建へ 向けた市の基本姿勢



Q 経費削減において市民へのしわ寄せがくることは容認できない。これからの5年間、どのような点に留意して行っていくのか。

A 市民の皆さんの生活に直接影響する部分においては、最大限配慮していくことを基本に考えている。まずは、職員がそれぞれの職場で、オフィスコストの削減を実行できるかがポイント。需用費の圧縮、ペーパーレス化、時間外の削減など、内部経費の効率化を進める。



委員会での審査

総務文教常任委員会

●議案第82号、指定管理者の指定について（原案否決）

Q 施設公募にあたり、評価項目・指定期間中のチェック体制などについて伺う。

A 上下運動公園には2者、新B&G海洋センターには6者の応募があった。評価項目は各施設のコンセプトに基づき、人的・物的能力や経費削減、施設の活用に焦点を置いた。新B&G海洋センターは、「府中に住む人、府中で働く人のためのスポーツウェルネスセンター」というコンセプトを掲げている。事業実績については、担当課でチェックを行い、公表していく。

厚生常任委員会

●議案第83号、指定管理者の指定について（原案可決）

Q 指定管理料の金額と施設を全て社会福祉法人翁仁会に譲渡する可能性について伺う。

A 翁仁会への指定管理料は0円で、適正な管理で高く評価している。特別養護老人ホームの制度や隣接の施設との連携、北部圏域の介護拠点として翁仁会に譲渡したい意向を伝えている。今後の修繕費、介護人材確保の見通しなど、慎重に見極めながら、継続運営できるよう対話をしていきたい。

建設産業常任委員会

●議案第85号指定管理者の指定期間の変更について

●議案第89号府中市勤労青少年ホーム設置及び管理条例の廃止について（原案可決）

Q 廃止にする理由と廃止後の活用策について伺う。

A 施設廃止の理由は、雨漏りや外壁崩落など施設の老朽化が著しく、修繕が困難であること。耐震補強が必要な可能性が高く、イエローゾーンやレッドゾーンに関連する安全面の懸念など、総合的な判断で廃止が適当とした。廃止後の施設利用は、倉庫などで活用することを検討している。



討論

総務文教常任委員会（議案第82号、指定管理者の指定について）

反対討論（3名）

指定管理期間が9年9カ月と長く、集客数などの説明が不十分である。府中市まちづくり振興公社に対する支援の考え方や位置づけに疑問が残る。事業の進捗管理も第三者機関によって判断する仕組みがない。

賛成討論（2名）

金融機関から選定委員も選考され、10年間という指定管理期間での審査も実施されている。リスク分担表も明示され、事業計画は毎月報告書が提出される。

予算特別委員会での審査

「議案第94号令和6年度府中市一般会計補正予算（第4号）について」

総務文教分科会

●市内中学校体育館空調設備整備事業について

Q 市内中学校体育館空調設備整備事業で国の財政支援や整備の見通しについて伺う。

A 初期費用として調査設計費850万円、中学校3校の工事費として1億5千万円を見込んでおり、そのうち半分は国の補助金を活用予定。今回、第一中学校を除く中学校3校からスタートし、計画的に全校へ進めていきたい。

「議案第97号 令和6年度府中市病院事業会計補正予算（第1号）について」

厚生分科会

●湯が丘病院建てかえに係る検証業務（債務負担行為）経費について

Q 湯が丘病院建てかえに係る検証業務583万円の目的について伺う。

A 湯が丘病院建てかえ後の財政負担、経営状況を再検証するとともに、建てかえ後の経営の持続性確保が困難な場合の代替方策として、施設の長寿命化、利便性の確保の可能性について再検証を予定している。大きくは、①工事費削減方策、②地域医療需要と整合した計画、③持続可能な病院経営の実現を再検証していく。

「議案第94号令和6年度府中市一般会計補正予算（第4号）について」

建設産業分科会

●繰越明許費の補正について 都市再生整備計画事業経費「こどもの国」河川敷整備工事、道の駅広場整備工事、道の駅広場整備工事監理業務の進捗状況を伺う。

Q 「こどもの国」河川敷整備工事、道の駅広場整備工事、道の駅広場整備工事監理業務の進捗状況を伺う。

A 「こどもの国」河川敷整備工事は、出口川の水辺のプラザエリアについて、広島県と設計内容を協議している。道の駅広場整備の設計は完了しており、発注準備は整っている。議決後、工事を発注する予定。

附帯決議

議案第94号（令和6年度府中市一般会計補正予算（第4号））及び議案第97号（令和6年度府中市病院事業会計補正予算（第1号））について

湯が丘病院の現状は、人口減少や建物の老朽化に起因する厳しい経営環境に直面しているものの、今回の検証業務を通じて、市として適切な経営判断を導く指針となることを期待するものである。

①湯が丘病院の建設費用については、市の財政状況に見合った適正な繰出基準を定め、総合的な判断をするための検証業務とすること。

②類似規模の精神単科病院と経営形態等を比較し、将来を見据えた持続可能な病院経営となる現実的な指針を示すこと。

③以上の内容を踏まえ、依頼先に対して、検証の目的を明確に指示し、具体的な調査・分析の業務を示すこと。

附帯決議

議案第98号（府中市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について）、議案第99号（令和6年度府中市一般会計補正予算（第5号））について及び議案第100号（令和6年度府中市病院事業会計補正予算（第2号））について

このたびの人事院勧告の主な目的は多様な人材の確保及び現職員のモチベーションの維持・向上等であり、将来の行政サービスの質・量を担保するうえで必要な措置であることから、次の条件を付してこれを認める。

①実現性の高い「持続可能な財政運営プラン」の策定と着実な実行。

②令和7年度予算編成において、市民生活への影響を最小限にとどめるとともに、削減目標額（12・3億円）を達成し、将来へ希望の持てる予算編成に努めること。

令和5年度決算に係る事務事業に対する提言

市議会では、令和5年度の決算に係る事業から各常任委員会で対象事業を抽出し、今後の事業の方向性と評価意見を次のとおり取りまとめ、市長へ提言しました。

	事務事業名	【今後の方向性】事務事業に対する提言
総務文教常任委員会	「未来を拓く！」 府中市学力向上事業	【一部見直しのうえ継続すべき】府中市独自の学力調査については、教員の指導改善の取り組みを検証し、どの程度効果に反映されているか分析を行うべきである。また、具体的な取り組みや効果が伝わりにくいため、周知について検討すべきである。 ALTが全校に配置され、外国語によるコミュニケーションの機会がふえたことは評価できるが、学校規模によっては全ての外国語学習と連動できていない状況もあり、体制強化を図るべきである。 事業の成果として、点数に現れないものも想定されるが、学力調査に対する効果については注視すべきである。 学力の向上だけではなく、スポーツ・文化を含めた多様性のある府中市教育の充実を図られたい。
	上下高校の 魅力開発と支援	【抜本的見直しのうえ継続すべき】天領あやめ塾については、受講生にとっての公設学習塾であり、上下高校の魅力づくりにつながっているとは言えない。子どもや保護者のニーズに合わなくなっている実態もあり、市内他地域の中学生との均衡を欠く状況もあることから、行政としての事業は廃止すべきである。 下宿等支援事業は、県外募集を可能とするためには継続すべきであるが、下宿先の設備やプライバシーの配慮、食事面でのサポートなど課題をクリアするには、現状のままでは困難である。県外募集につなげるためには、経営視点を踏まえつつ、他校との差異化を図る抜本的見直しと魅力の発信が必要である。 高校魅力化コーディネーター事業については、地域おこし協力隊の活動詳細が明確になるよう改善すべきである。 下校支援については、一定の効果を出していることから継続すべきであるが、市内の他高等学校の生徒や保護者からも理解をされるよう広報に取り組むべきである。 上下高校の魅力づくりにとどまらず、地域全体としての魅力づくりと捉えた事業展開を進める推進体制を検討すべきである。
	関係人口創出事業	【一部見直しのうえ継続すべき】関係人口の定義や、学生・地域協働から新たな観光商品の開発を行うことが、どのように地域の課題解決につながっているのか不明確である。関係人口の定義や目的を明確化するよう改善すべきである。
	スポーツを活用した 賑わいの創出	【一部見直しのうえ継続すべき】人工芝グラウンドや市民プールの整備を進めてきたが、スポーツによる賑わいの創出には、幅広い多様な事業展開が求められており、市として明確な方向性を示すべきである。 トップチームとの連携を更に広げ、中学校部活動の地域移行における受け皿となり得る組織運営を図るなど、さらに取り組みを拡充すべきである。 将来的な人口減少による利用者減少の影響も踏まえた財源確保策を検討し、費用対効果を鑑みた事業展開をされたい。
	協働のまちづくり (持続可能な地域づくり) 推進事業	【一部見直しのうえ継続すべき】人口減少、少子高齢化で地域の担い手が不足し、現在の70町内会を前提とした支援では、持続可能な地域活動を維持することは困難である。バラツキのある地域の規模については、平準化や適正化などの検討を早急に進め、方向性を市民に示すべきである。 また、府中市が進めるコミュニティ・スクールは、地域に支えられた取り組みであるが、地域によって温度差も見受けられる。持続可能な地域づくりに向けた取り組みのひとつとして、コミュニティ・スクールを通じた地域協働の推進について検討すべきである。 多様化・複雑化する地域課題に対する行政の支援は不可欠であり、担当職員の増員など支援体制の強化を図られたい。
厚生常任委員会	こども医療費 助成費の拡大	【現状のまま継続すべき】事業は適切であり、継続すべきだと考える。しかし、単市としての財政負担は大きく、将来的な財政健全化に影響を及ぼす可能性があるため、市と議会を通じて国へ強く要望しつつ、継続を求める。
	子どもの予防的 見守り支援事業	【一部見直しのうえ継続すべき】人による体制構築については多様な方法を実施され、しっかりした体制構築に見受けられるが、システムに関しては、すでに対応している対象者が抽出されるなど効果的な活用が見受けられない部分がある。そのため、システムについては取り込み情報やスクリーニング方法の抜本的見直しを行いつつ、人とAIの双方でリスクが懸念される事案を未然に防ぎ、支援へつながるよう取り組んでいただきたい。
	骨の健康増進による フレイル予防	【一部見直しのうえ継続すべき】高齢者への取り組みについては効果的に実施できている事業で重要かつ継続すべきであるが、事業目的や取り組み項目内にある若い世代への取り組みが十分でないため、例えば、幼稚園や保育所、小・中学校等と連携を行い、骨を含めた健康に関する講演等の機会を更に設け、幼少期から骨を含めた健康増進の意識醸成などを図り、継続を求める。
	認知症総合支援事業	【抜本的(事務事業の統廃合等)な見直しのうえ継続】事業が活用されるために認知症の疑いがある対象者の洗い出し、アウトリーチができる体制づくりや認知症への理解促進講座の実施、精神科を気軽に受診できる環境づくりに取り組み、対象者が利用しやすい環境を整えること。また国の事業でもあるが、利用が鈍化している実態もあるので、事業のあり方を見直す要望を行いつつ、継続を求める。
建設産業常任委員会	農業振興ビジョンの 実現に向けて	【一部見直しのうえ継続すべき】多様な担い手の確保・育成については、一期生、二期生と若い方が就農され、一定の成果は見えるが、販路や府中市農業のブランド化に向けた予算措置への検討が必要と考える。また、農業関連ビジネスの育成については、今後の販売促進のため、6次化への支援を考えられたい。
	ランドデザイン実現に 向けたステップ事業	【一部見直しのうえ継続すべき】河川空間事業については、豪雨時の近隣住民や府中市街地の安心・安全を担保するために、河川断面や豪雨時の水位などから考えると川底を下げるなどの対応が必要と考える。府中駅周辺を含めたエリア全体でのにぎわい創出のため、時間がかかっても統一感のあるものにしていただきたい。
	i-coreFUCHUを活用した 賑わいづくり	【現状のまま継続すべき】第2期整備は一定の成果を感じる。今後はさらなるにぎわいの場となるよう、大型モニターを設置し、デジタル博物館やパブリックビューイング機能を持たせる等、拡充していくべきと考える。
	地域公共交通の 維持・向上の取組	【一部見直しのうえ継続すべき】公共交通の利便性を向上させ、いかに利用者をふやしていくのかという議論を望む。そのためには、広域での連携等も視野に入れて進められるべきと考える。住民ニーズをしっかりと把握し、利用しやすいものにしていただきたい。絵本の制作については、ニュース性もあったが、絵本と公共交通との関連性が不透明と感じる。
	恋しきを活用した 賑わいづくり事業	【一部見直しのうえ継続すべき】料亭利用者については、目標を達成しているが、今後の不安を感じる。料理を通した様々なイベントが企画され、さらに認知度が高まるよう広報活動を充実されたい。また、出口地区周辺マネジメント事業については、予算の執行を中断した上で、エリアの活用等について調整を継続するとなっているが、課題の洗い出しと方向転換も含めた検討をされるべきと考える。
	内水浸水対策事業 (中須排水区・ ポンプ場整備事業)	【抜本的な見直しのうえ継続すべき】詳細設計業務は完了しているが、地域住民は納得されないまま、行政の思いだけでできあがってしまっているのではないか。設備の再考や砂川土手の強度等を検証し、河川整備浚渫を計画的に行われたい。

12月議会での各議員の議決結果

(賛否が分かれたもの、主なもののみ掲載しています。詳細は府中市ホームページをご覧ください)

議員名		本谷	岡田	藤本	真田	岩室	芝内	森川	福田	安友	土井	田辺	広瀬	加藤	水田	加島	大本千香子	三藤	棗田
議案名		宏行	隆行	秀範	光夫	雄大	則明	稔	勉	正章	基司	稔	和彦	吉秀	豊	広宣		毅	澄子
人 事	教育委員会委員の任命の同意について	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
事 件	指定管理者の指定について（備後府中推進パートナーズ ほか）	－	×	○	○	○	×	○	○	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○
事 件	字区域の変更について	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条 例	府中市名字谷組財産区管理条例の廃止について	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条 例	府中市勤労青少年ホーム設置及び管理条例の廃止について	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条 例	府中市体育施設設置及び管理に関する条例の一部改正について	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
予 算	令和6年度府中市一般会計補正予算（第4号）について	－	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
予 算	令和6年度府中市下水道事業会計補正予算（第1号）について	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
予 算	令和6年度府中市病院事業会計補正予算（第1号）について	－	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○

（－議長は採決に加わらず、欠は欠席、×は反対、○は賛成、棄は棄権、除は除斥・・・本人等に関わる議案については審議に参加できないこと）

常任委員会の活動

各常任委員会で先進地視察を実施したので、主な視察状況を報告します。

総務文教常任委員会

令和6年10月23日(水)～25日金
千葉県 成田市「部活動の地域移行」スポーツ振興の取り組み」

成田市は民間委託の研修制度や安全確保、行政との連携で学べる点が多い。部活動改革推進協議会の迅速な課題整理が必要で、広島県や近隣市町との連携も重要。部活動の民間委託における優位性と課題、受益者負担の軽減策の検討が求められると感じました。



厚生常任委員会

令和6年10月2日(水)～3日木
秋田県大仙市「大仙市立大曲病院」

大曲病院の経営改革や立地条件、人口減少への対応が府中市の湯が丘病院にとって重要で参考となると感じた。経営指標は安定しているが、職員

給与費や市からの繰入金削減が課題。湯が丘病院の建てかえも今後のニーズに合わせて再検討すべきと感じました。

※全国で市立の精神病院は2病院のみ。（大曲病院・湯が丘病院）



建設産業常任委員会

令和6年10月9日(水)～11日金
岐阜県 岐阜市「自動運転バスの実証実験」

岐阜市の自動運転バスは観光ルートや市民サービス向上に貢献しており、産学官連携と官民協力の成果を実感。府中市でも循環バス導入や交通利便性向上、コスト削減に向けて検討が必要と感じました。



議会フリースピーチ

公募で集まった市民の皆様が議場で市政に対する意見を述べるフリースピーチが初めて市役所4階の議場で開かれました。今回はオンラインで参加された中学生2人を含む、6人が市政に対する要望や意見、町づくりへの思いを発表されました。今後も継続して、府中市が抱える様々な世代ごとの課題を全議員で受け止め、執行部に提案できるよう努めてまいりたいと思います。



編集後記

今年は60年に一度の乙巳(きのとみ)の年です。「乙(きのと)」は、草木が曲がりくねりながらも成長し、新たな命が芽吹く様子を表し「巳(み)」は、蛇を象徴し、脱皮を通じて新しい姿に生まれ変わることから、「再生」や「成長」を意味します。これらが重なる「乙巳」は、変化や挑戦、新しい可能性が広がる年とされています。府中市では、こうした縁起の良い年から財政健全化に向けた本格的な取り組みを行います。市民の皆様のご協力をいただく中で、5年先には持続可能な府中市を取り戻しましょう。

(森川)

議会だよりへのご意見・ご感想お待ちしております。
TEL(0847)44-9182
FAX(0847)45-3212

議会の動き（10～12月）

- 10月2日～3日
10月7日
10月8日
10月9日～11日
10月11日
10月21日
10月23日～25日
10月24日
10月28日
10月29日
10月30日
11月2日
11月5日～20日
11月6日
11月8日
11月11日
11月13日
11月14日
11月18日
11月21日
11月25日
11月27日～12月12日
11月27日
12月12日
12月16日
12月19日
12月24日
12月25日
- 厚生委員会（行政視察（「秋田県大仙市」「群馬県高崎市」））
広報広聴特別委員会（フリースピーチ）
建設産業委員会（事務事業評価）
総務文教委員会(事務事業評価、管内視察まとめ、意見交換会まとめ)
財政改革対策特別委員会(中期財政収支見通し、財政再建方針 等)
建設産業委員会(行政視察(「岐阜県岐阜市」「三重県亀山市」「岐阜県関ヶ原町」))
厚生委員会（事務事業評価、管内視察まとめ）
総務文教委員会（意見交換会（教育委員会、スポーツ振興課））
総務文教委員会（行政視察（「千葉県成田市」「東京都多摩市」「神奈川県藤沢市」））
建設産業委員会（事務事業評価、行政視察まとめ）
議会運営委員会（12月定例会の議会運営、議員定数 等）
厚生委員会（事務事業評価、行政視察まとめ）
広報広聴特別委員会（議員と語る会準備）
広報広聴特別委員会（府中高校研究発表大会）
広報広聴特別委員会（第1回市議会フリースピーチ）
広報広聴特別委員会(第12回議員と語る会(国府公民館ほか計6会場))
広報広聴特別委員会（府中東高校模擬議会リハーサル）
財政改革対策特別委員会（財政再建方針、令和7年度当初予算編成方針案、行政改革）
厚生委員会（事務事業評価）
広報広聴特別委員会（高校生との意見交換会（上下高校））
広報広聴特別委員会（府中東高校模擬議会及び意見交換会）
総務文教委員会（行政視察まとめ、意見交換会まとめ）
広報広聴特別委員会（高校生との意見交換会（府中高校））
議員全員協議会（財政健全化対策の進捗状況）
議会運営委員会（12月定例会の議会運営、議員派遣）
厚生委員会（執行部からの事業説明、事務事業評価）
第7回府中市議会定例会
広報広聴特別委員会（フリースピーチ、高校生との意見交換会、議員と語る会、議会だより編集）
議会運営委員会（12月定例会の議会運営）
広報広聴特別委員会（議会だより編集）
議会運営委員会(12月定例会振り返り、議員定数)
厚生委員会（執行部から計画等の説明）
財政改革対策特別委員会（事業見直し等説明）

視察の受け入れ

- 10月16日
10月16日
11月13日
11月14日
- 埼玉県上尾市（小中一貫教育）
秋田県湯沢市（地方独立行政法人府中市病院機構）
愛知県安城市（i-coreFUCHUの取り組み）
福岡県（i-coreFUCHUの取り組み）